

受講に関する留意事項及び連絡事項

※受講者の受講に対する姿勢、態度等も成績評価の対象としたことにより、名札着用・座席指定としておりますので、ご注意ください。

1 携行品

- ① 受講通知書
- ② 印鑑
- ③ 筆記用具
- ④ 講師からの連絡事項・テキスト一覧（別紙1）で科目別に指示されたもの
- ⑤ 名札（普段職場で使用しているもの） ※無ければ適宜用意してくること

2 服装等

- ① 教育公務員としての品位を保つよう心がけ、講師に失礼のないようジャージ、短パン等での受講は厳禁とします。
- ② 講義中の飲食は厳禁とします。
- ③ 受講態度が悪い場合は、講師の判断により単位認定ができない場合があります。
- ④ 会場敷地内では、禁煙とします。

3 受付、座席

- ① 受講期間中は毎日、受付開始時間（9時30分）～講義開始の10分前までの間に各会場受付に備え付けの出席簿に押印してから、着席してください。押印のない場合は欠席扱いとします。
- ② 受付場所は下表のとおりです。

会 場	受 付 場 所
神戸市看護大学 (神戸市西区学園西町3-4)	W13 教室前
やしる国際学習塾 (加東市上三草1175)	中会議室前
神戸市総合教育センター (神戸市中央区東川崎町1-3-2)	601 号室前
神戸市教育地域連携センター (神戸市長田区二葉町7-1-18)	研修室前
神戸常盤大学 (神戸市長田区大谷町2-6-2)	1401 教室前
神戸女子短期大学 (ポートアイランドキャンパス) (神戸市中央区港島中町4-7-2)	各教室前
兵庫県農業共済会館 (神戸市中央区下山手通4-15-3)	大会議室前
神戸市外国語大学 (神戸市西区学園東町9-1)	各教室前

- ③ 座席は受講番号ごとに定めております。各自定められた座席に着席してください。

4 欠席、遅刻

- ① やむを得ない理由で欠席しなければならない場合は、学校長の承認を得たうえで、開講の前日までに欠席届（様式6）を兵庫県教育委員会事務局教職員課長あて提出してください。ただし、欠席があった場合は、その科目の単位は認定できません。
- ② 遅刻は認められません。
受付場所と教室が離れている場合がありますので、余裕を持って会場に来てください。

5 受講番号

受講通知書に記載の受講番号は、レポートや課題提出の際に必要なことがありますので、受講通知書を毎日持参してください。

6 自家用車の利用

- ① 会場構内及び会場周辺での路上駐車があった場合、受講許可を取り消します。
- ② 会場ごとの注意事項は以下のとおりです。

会 場	注 意 事 項
神戸市看護大学	・ 大学内の駐車場は利用できません。 ※公共の交通機関又は周辺の有料駐車場を御利用ください。 ・ 二輪車についても同様の取扱いとなります。
やしろ国際学習塾	・ 第1～第3駐車場を利用してください。
神戸市総合教育センター	・ センター内の駐車場は利用できません。 ※公共の交通機関又は周辺の有料駐車場を御利用ください。 ・ 二輪車についても同様の取扱いとなります。
神戸市教育地域連携センター	・ センター内の駐車場は利用できません。 ※公共の交通機関又は周辺の有料駐車場を御利用ください。 ・ 二輪車についても同様の取扱いとなります。
神戸常盤大学	・ 大学内の駐車場は利用できません。 ※公共の交通機関又は周辺の有料駐車場を御利用ください。
神戸女子短期大学 (ポートアイランドキャンパス)	・ 二輪車についても同様の取扱いとなります。
兵庫県農業共済会館	・ 公共の交通機関又は周辺の有料駐車場を御利用ください。 ・ 二輪車についても同様の取扱いとなります。
神戸市外国語大学	・ 大学内の駐車場は利用できません。 ※公共の交通機関又は周辺の有料駐車場を御利用ください。 ・ 二輪車についても同様の取扱いとなります。

7 気象警報発令時の取扱い

- ① 原則として開講しますが、交通途絶のおそれがある場合等は休講とします。
休講の場合の連絡や代替の講義等については、兵庫県教育委員会教職員課のホームページ (<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kyoshokuin-bo/index.html>) でお知らせします。

※休講のおそれのない場合は、特にホームページでのお知らせはしません。

8 昼食等について

- ① 昼食時のごみは各自責任を持って必ず持ち帰ってください。
- ② 会場ごとの注意事項は以下のとおりです。

会 場	注 意 事 項
神戸市看護大学	・ 教室での飲食は 禁止 （昼食場所として学生食堂を開放しておりますので、御利用ください） ・ 学生食堂は休業のため、各自で昼食を持参してください。
やしろ国際学習塾	・ 中会議室での飲食可（ごみは必ず各自で持ち帰ってください。） ・ レストランの利用はできますが、販売数に限りがあります。（通常 30 食～50 食程度しか提供していません。）
神戸市総合教育センター	・ 休憩場所は当日連絡します。 ・ 各自で昼食を持参してください。
神戸市教育地域連携センター	・ 休憩場所は当日連絡します。 ・ 各自で昼食を持参してください。
神戸常盤大学	・ 教室での飲食は 禁止 （昼食場所として学生食堂を開放しておりますので、御利用ください）
神戸女子短期大学 （ポートアイランドキャンパス）	・ 学生食堂は休業のため、各自で昼食を持参してください。
兵庫県農業共済会館	・ 教室での飲食可（ごみは必ず各自で持ち帰ってください。）
神戸市外国語大学	・ 教室での飲食は 禁止 （昼食場所として学生食堂を開放しておりますので、御利用ください） ・ 学生食堂は休業のため、各自で昼食を持参してください。

※ 会場によっては、周辺に飲食店・コンビニがほとんどない場合があります。

9 その他

- ① 空き缶等のごみは、各自責任を持って必ず持ち帰ってください。（施設内のごみ箱には捨てないこと。）
- ② 各会場への交通機関の運行状況等は各自において把握のうえ、遅刻のないよう余裕をもって参加してください。
- ③ 座席位置によっては、エアコンの冷気を不快に感じる場合がありますので、このように場合に備えて上着等適宜ご準備ください。
- ④ 会場大学構内には、午前9時まで入らないようにしてください。講義中や試験中の大学があります。
- ⑤ その他、会場担当者及び講師の指示に従ってください。

講師からの連絡事項・テキスト一覧

No.	科目名	講師名	受講生が各自用意するもの		受講生への連絡事項
			予め準備しておくもの (筆記用具以外)	テキスト	
10	教職原論	當山 清実	特になし	特になし	特になし
20	体育	上原 禎弘	特になし	「小学校学習指導要領解説体育編(2018)」(東洋館出版)	特になし
		筒井 茂喜			
30	健康相談活動の理論及び方法	海野 千畝子	特になし	1)「子どもたちを児童虐待から守るために—養護教諭のための児童虐待マニュアル」(公益財団法人 日本学校保健会)各学校配布 2)「子ども虐待への心理臨床」(誠信書房)(可能であればノ参考図書)	特になし
40	特別支援教育基礎論	河相 善雄	事前レポート (別紙2参照)	特になし	別紙2参照
41	視覚障害教育法	山本 利和	特になし	特になし	特になし
42	聴覚障害教育法	鳥越 隆士	特になし	特になし	特になし
43	障害児心理・指導法 (知的)	井澤 信三	特になし	特になし	特になし
44	障害児心理・指導法 (肢体不自由)	石倉 健二	特になし	レポート作成のために、肢体不自由児への指導法や援助法に関する複数の資料や本を図書館や学校等から借りるなどして持参してください。	レポート課題は初日に提示し、二日目に提出してもらいます。その際、インターネットのホームページ上からの引用は原則的に認めていないため、あらかじめ左記の資料や本を準備してください。
45	障害児心理・指導法 (病弱)	高野 美由紀	特になし	1)「特別支援学校教育要領・学習指導要領解説自立活動編(幼稚園・小学部・中学部)(2018)」(文部科学省)(インターネットからのダウンロード可) 2)「病気の子どもへの教育的支援ガイド」(編著 国立特別支援教育総合研究所)(ジァース教育新社)	特になし
46	特別支援教育 コーディネーター概論A	石橋 由紀子	特になし	特になし	特になし
47	特別支援教育 コーディネーター概論B	宇野 宏幸	特になし	特になし	特になし

科目名 特別支援教育基礎論

講師名 河相 善雄

1 受講生が準備する教材等

初日提出レポート

「発達障害の受容と本人への告知についての留意点について説明してください。家庭での受容・告知、学級や学校での実際などが考えられるところです。」

二日目提出レポート

「特別支援教育に関する基礎的環境整備について知っていることを書き、あなたの所属校での実際例を1例挙げ、整備の際に留意すべき点について述べて下さい。」

受講内容への意識を高める意味での小レポートです。評価対象にはしません。未経験の方は、経験者の助言を得て作成して下さい。1500字程度（ある程度超過しても構いません）、ワープロ打ち、A4用紙使用、左肩をノリ使用で綴じてください。ステープラ（ホッチキス）、クリップ留めは禁止します。表紙は付けなくてください。講義開始時までに教卓に提出してください。各自自分用のコピーを準備してください。

講義内容に関する参考書・資料として、

- 河野和清『現代教育の制度と行政』福村出版、2017、
- 岡東壽隆監修『教育経営学の視点から教師・組織・地域・実践を考える～子どものための教育の創造』北大路書房、2009、
- 富永光昭・平賀健太郎編『特別支援教育の現状・課題・未来』ミネルヴァ書房、2009、
- 渡部昭男・新井英靖編著『自治体から創る特別支援教育』クリエイツかもがわ、2006、
- 特別支援教育関連の報告書（2001、2003）、中央教育審議会の答申（2005）「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）」（2012）など。文部科学省のHPに掲載があるので概要程度には目を通しておいってください。

を紹介しておきます。テキストとしては特に何も指定しません。

2 その他受講生に連絡すべき事項

特別支援教育の理念・基礎的事項及び制度史的に見たインクルーシブ教育までの経緯について講義する。

暑い時期なので各自適宜タオル・団扇・扇子・飲み物等を準備してください。

また、座席位置によってはエアコンの冷気を不快に感じるケースがあります。一人ひとりの要望に応じて調整できる設備ではないため、このような場合に備えて、各自で上着等適宜準備してください。（いずれも講義時に使用可能です。）